

握っているのは 未来なんだ。

沼津魚がし鯨が握るのは、すしだけじゃない。
その指先に込める思いは、鯨文化の未来。
心機一転、そう、全身全力でお客様のために。

沼津魚がし鯨元年

2019年、私たちのテーマにしたいと思います。



2019年 沼津魚がし鯨グループ 全力チャレンジ 沼津魚がし鯨元年

感動していただけるまでにはチャレンジ。
そしてチャレンジするみんなが英雄。

沼津魚がし鯨グループは、新しい成長を遂げるために社員全員が挑戦を覚悟しています。美味しさと接客でお客様に感動を届けるだけでなく、社会貢献や環境問題、新しい技術やサービスの開発にも挑戦しています。毎日の業務にプラスアルファの取り組みをすることで、お客様に感動を届けるだけでなく、社会貢献や環境問題、新しい技術やサービスの開発にも挑戦しています。毎日の業務にプラスアルファの取り組みをすることで、お客様に感動を届けるだけでなく、社会貢献や環境問題、新しい技術やサービスの開発にも挑戦しています。

シンガポールで鯨文化にチャレンジする
若者伝説 西原慎悟



スーパーキッズを応援



子どもが活躍できる場所。そんな夢を叶えるために、私たちは「子どもが活躍できる場所」を創出しています。毎日の業務にプラスアルファの取り組みをすることで、お客様に感動を届けるだけでなく、社会貢献や環境問題、新しい技術やサービスの開発にも挑戦しています。

学びながら仕事をして一年間で
能職人になることを目指します。



沼津魚がし鯨グループ
本 店 〒410-1101 静岡県沼津市二丁目130-5
■静岡市内 10店舗 ■上野市 1店舗
■静岡市 7店舗（東区2店舗、南区2店舗、中央区2店舗） ■シンガポール店

「握っているのは
未来なんだ。」

沼津魚がし鯨

◆2019年1月1日 朝刊 全15段 <全県版>
◆ブレーン D: 峯松巖 P: 西原慎悟 C: 杉山浩昭

【企画意図】

魚がし元年というコンセプトのもと、会社全体が未来に向かって色々なチャレンジをしていきます。構成全体は社員一丸となって元気に進んでいくイメージを表現してみました。